

三菱自動車、軽商用車『ミニキャブバン』軽乗用車『タウンボックス』を一部改良

三菱自動車工業株式会社（本社：東京都港区、代表執行役社長兼最高経営責任者：加藤 隆雄、以下三菱自動車）は、軽商用車『ミニキャブバン』と、軽乗用車『タウンボックス』に CVT を採用して燃費の向上を図るなど一部改良を実施し、全国の系列販売会社を通じて 3 月 14 日（木）から販売を開始します。車両本体のメーカー希望小売価格は『ミニキャブバン』が 1,192,400 円～1,885,400 円、『タウンボックス』は 1,921,700 円～2,149,400 円（消費税 10%込）です。



ミニキャブバン「G」



タウンボックス「G」

今回の一部改良では、『ミニキャブバン』の一部グレード、『タウンボックス』の全グレードに CVT を新たに採用し、燃費性能を向上しました。CVT 車は従来の機械式 4WD から電子制御 4WD へ変更し、路面状況に応じて駆動力を制御する「4WD AUTO」をはじめとする 3 つのモードを設定しました。さらに「ぬかるみ脱出アシスト」を採用し、ぬかるみ・砂地等からの脱出性能など、走破性を向上させています。

1. 『ミニキャブバン』の主な変更点

- ・従来から設定のある「ブラボー」「G」「M」のトランスミッションに CVT を採用するとともに、既存の 4A/T、5M/T を継続採用する「E」グレードを新たに設定しました。
- ・「ブラボー」はターボを採用し、パワフルで安定した走りが可能となります。また、キーレスオペレーションシステムやスライドドアアイジーローザー（後席両側）、運転席・助手席バニティミラーなどを標準装備することで商用のみならず乗用ユースでも使いやすい仕様としました。
- ・「ブラボー」、「G」に LED ヘッドライト、運転席シートヒーター、助手席シートバックテーブルを標準装備とし、快適性を向上させました。
- ・全グレードにリヤパーキングセンサーとメーター内の表示灯を標準装備し、安全性を高めました。

2. 『タウンボックス』の主な変更点

- ・全グレードのトランスミッションを 4A/T から CVT へ変更しました。
- ・全グレードに LED ヘッドライト、助手席シートバックテーブル、電動格納式リモコンドアミラー (LED ターンランプ・リモート格納付)、本革巻ステアリングホイールを標準装備し、装備を充実させました。

3. メーカー希望小売価格

(リサイクル料金、保険料、消費税を除く税金、登録・届出等に伴う費用は含まれません)

<ミニキャブバン>

グレード	エンジン	変速機	駆動方式	車両本体価格 (消費税 10%込)
E	DOHC 12バルブ VVT 3気筒	5M/T	2WD	1,192,400 円
			4WD	1,324,400 円
		4A/T	2WD	1,261,700 円
			4WD	1,393,700 円
M		CVT	2WD	1,401,400 円
			4WD	1,555,400 円
G		CVT	2WD	1,522,400 円
			4WD	1,676,400 円
ブラボー	DOHC 12バルブ VVT 3気筒 インタークーラー付 ターボチャージャー	CVT	2WD	1,731,400 円
			4WD	1,885,400 円

<タウンボックス>

グレード	エンジン	変速機	駆動方式	車両本体価格 (消費税 10%込)
G	DOHC 12バルブ VVT 3気筒 インタークーラー付 ターボチャージャー	CVT	2WD	1,921,700 円
			4WD	2,075,700 円
G スペシャル			2WD	1,995,400 円
			4WD	2,149,400 円

<ご参考>

『ミニキャブバン』はワンボックスタイプの軽商用車で豊富な積載量と優れた積載性を実現しています。『タウンボックス』は『ミニキャブバン』をベースとした軽乗用車で、広々とした室内空間と荷室空間はそのままに、ワゴンとしての快適性を高めながら、乗員数や積載量に応じて多彩なシートアレンジを可能にしています。

<『ミニキャブバン』の車種サイトはこちら>

https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/minicab_van/

<『タウンボックス』の車種サイトはこちら>

<https://www.mitsubishi-motors.co.jp/lineup/townbox/>

以 上